

教員向け勉強会 ～プロジェクト型学習と産学官連携を考える～

1. 開催概要

- ・ 日 時: 令和 7 年 8 月 1 日 (金) 13:00～15:00
- ・ 会 場: 地球環境パートナーシッププラザ (GEOC) セミナースペース
(〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-70 国連大学ビル 1F)
<https://www.geoc.jp/access.html>
最寄駅: 渋谷駅ヒカリエより徒歩 10 分、表参道駅 B2 より徒歩 5 分
- ・ 対 象: 主に中学校・高等学校の教員
- ・ 定 員: 20 名 (予定)
- ・ 参加費: 無料
- ・ 主催: 一般社団法人 ESD TOKYO
- ・ 共催: 学生団体 F:NeXt
- ・ 協力: 関東地方 ESD 活動支援センター

2. 目的

本勉強会は、学校教育におけるプロジェクト型学習 (Project-Based Learning, PBL) の 導入・実践に関心のある教員を対象に、産学官連携を活用した PBL の構築法や、その教育的意義について理解を深めることを目的としています。また、具体的な実践例や課題を共有することで、今後の授業実践に活かせる視点を提供します。

3. プログラム (予定)

時間	内容
13:00～13:10	開会あいさつ・趣旨説明
13:10～13:40	基調講話① 服部 弘 氏 (環境省 環境再生施設整備担当参事官室) 「東電福島第一原発の事故による環境汚染からの福島の復興・再生の取組」
13:40～14:00	実践報告: 佐藤 麻央 さん (晃華学園中学校高等学校 3 年生) 「学校外の他者と協働した探究プロセス」
14:00～14:15	コメント・補足解説 (ESD TOKYO 事務局)
14:15～14:50	意見交換・質疑応答／ディスカッション
14:50～15:00	閉会

4. ゲスト・登壇者紹介(予定)

- 服部 弘 氏

環境省 環境再生・資源循環局 環境再生施設整備担当参事官室

環境省が行う福島的环境再生に向けた施策を推進。

- 佐藤 麻央 さん

晃華学園中学校高等学校 3 年生。

環境省主催「一緒に考える、福島チャレンジアワード」高校生の部 受賞者。

5. 申込方法

こちらのフォームから参加申込をお願いいたします。

<https://forms.gle/G9Det7uWaY3NJB9L9>

6. お問い合わせ先

一般社団法人 ESD TOKYO(担当:佐藤)

メール: sdgs.school.festival@gmail.com